

クラスの係づくり。係の種類や分担は生徒が決めます。毎日一枚クラスの様子を写真におさめてアルバムを作る「記録係」などが生まれました。「学習環境を良くするために、集団の中で何ができるのか」を考える好機になっています。(茨城県)

「月1回、学級通信を発行します」、「定期考査後は席替えをします」など、担任としての1年間の心構えを宣言。約束を守れば生徒は信頼を寄せてくれます。(福岡県)



10cm×10cmの紙に、目標を記入させ、全員分を模造紙に貼って掲示する。クラスメートの考えを知ることで、互いに自己開示しやすくなります。目標に限らず、趣味・特技・部活などでもOK。(静岡県)

「HRは全員が着席し静かになるまで始めない」、「清掃の最後に机の縦横を必ずそろえる」など、最初にルールを徹底。その後のクラス運営も楽しくなるし、生徒も当たり前と感じて生活態度が乱れることが少なくなります。(東京都)



花見をしながら団子を食べるなど、リラックスしてつろげる行事をすると、すぐに打ち解けあえるようになります。(山形県)

ペアや4人組を作り、長所と短所、趣味や好きなモノについて話し合わせます。お互いを知り、お互いについて話す経験を共有することが、その後のコミュニケーションの土台になります。(秋田県)



人間関係ができ始めたところで、仲良しグループごとに面談します。グループ単位だと生徒は緊張せず自由に話すことができ、本音を聞けます。個人面談を希望する生徒には個別で対応します。(東京都)

進路指導、私の工夫 となりの知恵袋



テーマ：新学期の今、担任としてやっておきたいこと

©土井ラブ平

ネット閲覧可

WEBサイトには紙面に載りきらなかったヒントも掲載
"キャリアガイダンス.net" >>「進路指導、私の工夫」をチェック!